

2026年7月6日


各位

公益財団法人 大同生命厚生事業団
理事長 藤田 広行

「環境と健康シリーズ」No.78 健康小冊子『女性のライフステージと健康課題』の発行

公益財団法人大同生命厚生事業団（理事長：藤田 広行）は、小冊子「環境と健康シリーズ」の第78作目となる『女性のライフステージと健康課題』を新たに発行しましたのでお知らせします。

<冊子の概要>

タイトル	女性のライフステージと健康課題	
著者	うえだ ゆたか 上田 豊 氏 和歌山県立医科大学医学部 先進予防・健康医学講座 教授 大阪大学大学院医学系研究科 公衆衛生学 招へい教授	
内容	女性の健康課題は、ご本人はもとより、社会的・経済的観点からも重要なテーマであり、職場を含めた周囲の理解がとても大切になってきます。 今回は、女性の健康課題をライフステージに沿ってわかりやすく解説しています。	

<小冊子「環境と健康シリーズ」>

・「環境と健康シリーズ」は、病気に関する正しい知識と予防、健康管理あるいは福祉の諸問題の中から、とりわけ関心の高いものについて、専門家の方々にご執筆をお願いし、1975年から計78冊発行しており、当財団のホームページでラインナップを紹介しています。

URL:<https://www.daido-life-welfare.or.jp/>

- ・ご購入希望の方は①小冊子のタイトルと冊数（10冊以上）、②氏名・住所・電話番号を記載のうえ、E-mailまたはFAXにて当財団宛にお申してください。（1冊100円、送料は申込者負担）
- ・多くの方々にご活用いただけるように、近年発行した健康小冊子16冊を電子化し、当財団ホームページで公開しています。（別紙を参照ください。）

〔照会先〕公益財団法人 大同生命厚生事業団（川道・治村）
TEL：06（6447）7101 FAX：06（6447）7102
E-mail：info@daido-life-welfare.or.jp

以上

挑戦、その先へ。

T&D保険グループ

健康小冊子「環境と健康シリーズ」（電子版）一覧

各小冊子の電子版は、大同生命厚生事業団のWEBサイトでご覧いただけます。

<https://www.daido-life-welfare.or.jp/magazine.html>



No	タイトル	初版 発行年	著者 (監修 者)	著者(監修者)所属 ^{※発行時}
57	高齢者のからだの動かしかた ーねたきりにさせないならないためにー	2003年	武富由雄	神戸大学名誉教授
64	健康づくりのためのウォーキング(運動) ーインスリンの意義と筋肉の効用ー	2008年	泉嗣彦	ウォーキング医科学研究所 所長
66	身近な感染症について ー怖いのはインフルエンザだけじゃないー	2010年	河野公一	大阪医科大学 衛生学公衆衛生学教室 教授
67	高次脳機能障害	2011年	橋本圭司	国立成育医療研究センター 発達評価センター長 リハビリテーション科医長
68	口からはじめるからだの健康 ～歯周病と歯周病に対する取り組みの現状～	2012年	佐藤聡	日本歯科大学新潟生命歯学部 歯周病学講座 教授 先端研究センター再生医療学 教授
69	白内障・緑内障・加齢黄斑変性 ～老眼だけじゃない、年をとってからの 目の病気～	2013年	[監修者] 吉富健志	[監修者]秋田大学大学院医学系 研究科医学専攻 病態制御医学系眼科学講座 教授
70	貧血になるには理由(わけ)がある ～賢い対応と予防策～	2014年	[監修者] 金倉謙	[監修者] 大阪大学大学院医学系研究 科 血液・腫瘍内科学 教授
71	ロコモティブシンドローム ーみんながなるロコモ・ 対策しっかり怖くないー	2015年	富士武史	独立行政法人 地域医療機能推進機構 大阪病院 副院長
72	脳卒中 ー予防からリハビリまでー	2016年	里宇明元	慶應義塾大学医学部 リハビリテーション医学教室 教授
65	認知症ー予防から介護までー	2009年 2017年 (改訂)	山本秀樹	北大阪医療生活協同組合 本町診療所 所長
73	糖尿病の予防と管理 ー久山町研究のエビデンスとともにー	2018年	清原裕	公益社団法人久山生活習慣病 研究所 代表理事
74	睡眠から健康を見直そう	2019年	立花直子	関西電力病院 睡眠関連疾患 センター センター長
75	がんの予防と早期発見	2021年	祖父江友孝	大阪大学大学院 医学系研究科 教授
76	新型コロナウイルス感染症	2023年	福島若葉	大阪公立大学大学院 医学系研究科 教授
77	職場のメンタルヘルスケア	2025年	喜多村祐里	大阪府守口保健所 副理事 大阪大学大学院医学系研究科 招へい教授
78	女性のライフステージと健康課題	2026年	上田 豊	和歌山県立医科大学医学部 先進予防・健康医学講座 教授 大阪大学大学院 医学系研究科 公衆衛生学 招へい教授